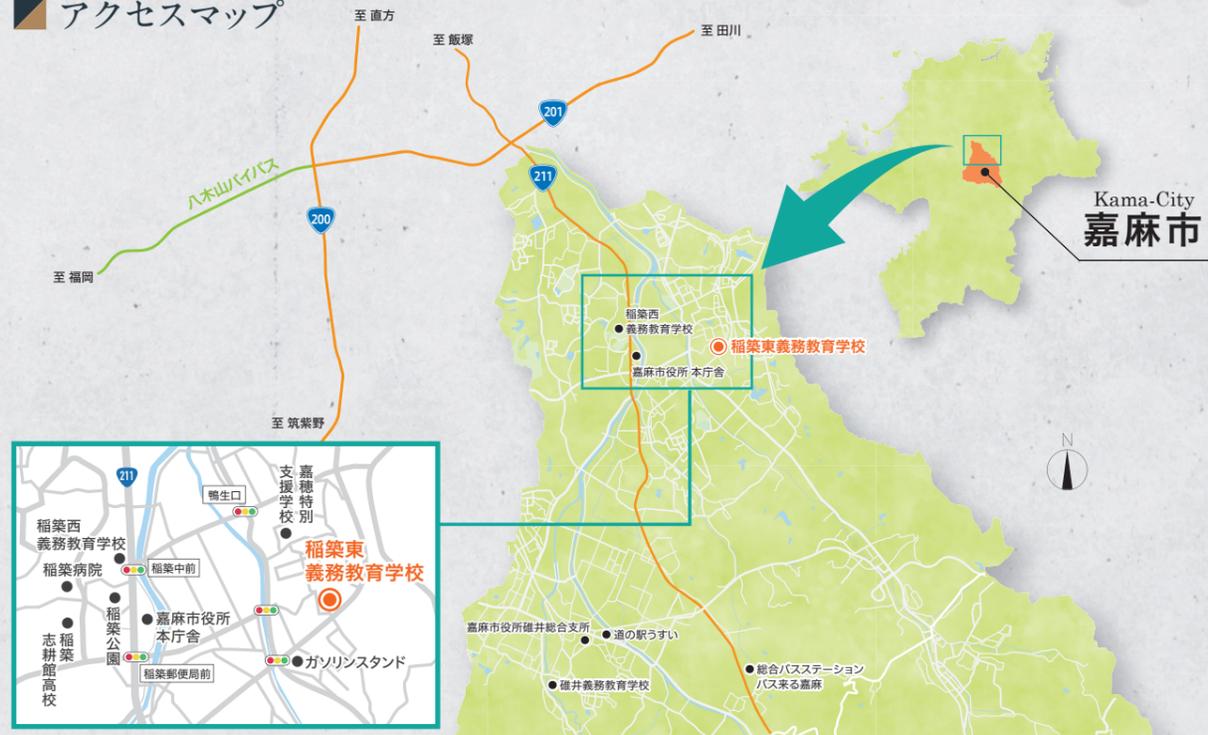


■ アクセスマップ

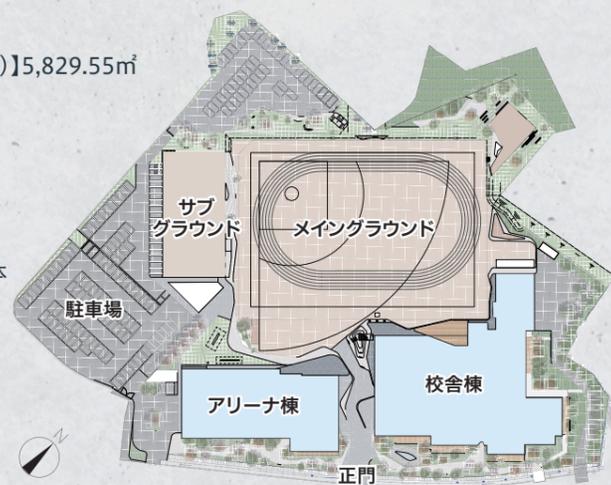


■ 施設概要

【学校名】嘉麻市立稲築東義務教育学校
 【所在地】福岡県嘉麻市平1536番地
 【敷地面積】30,785.21㎡ 【建築面積(校舎+屋体)】5,829.55㎡
 【延床面積(校舎)】8,983.79㎡
 【延床面積(屋体)】2,894.05㎡
 【構造】鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
 【階数(校舎)】地上3階 【階数(屋体)】地上2階

【施工者】鴻池・平嶋・久米特定建設工事共同企業体
 【構成企業】
 代表企業:株式会社鴻池組九州支店
 市内企業:平嶋工務店
 設計企業:株式会社久米設計九州支社

【発注方式】設計・施工一括発注方式



R3年												R4年												R5年								
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
基本設計・実施設計												校舎棟建設工事 アリーナ棟建設工事												2期工事								
																								開校								



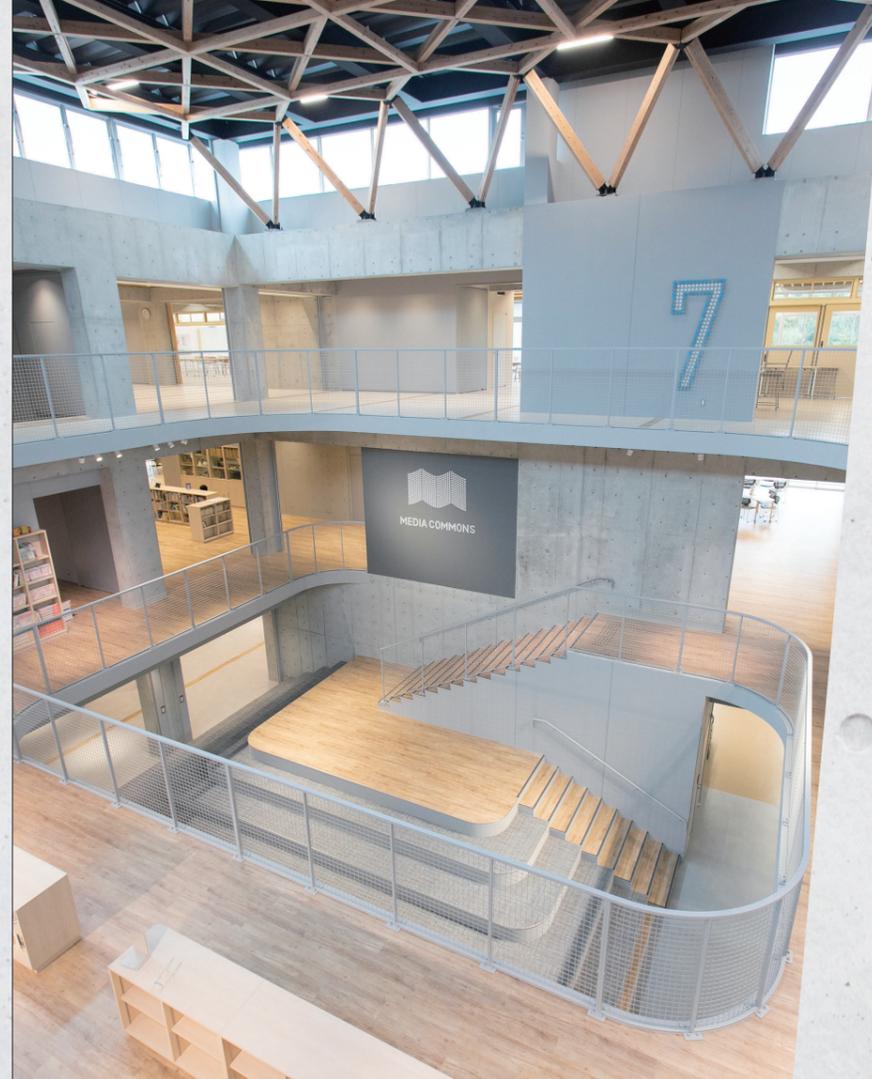
嘉麻市立 稲築東義務教育学校
 Inatsuki-higashi Compulsory Education School

〒820-0203 福岡県嘉麻市平1536番地 ☎0948-42-0004(代表番号)



嘉麻市立
 稲築東義務教育学校

施設案内

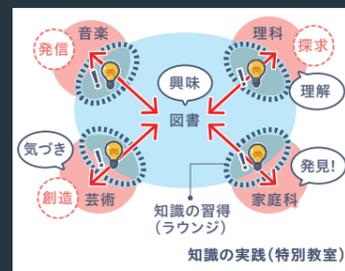


設計コンセプト

メディアcommonsを中心とした子ども達の多様な活動を誘発する空間構成

図書室を中心にラウンジと特別教室を配置した平面構成(メディアcommons)により、書籍と教科の連携教育による学習意欲の向上を促し、主体的で対話的な深い学びの場を創造

2階:メディアcommons

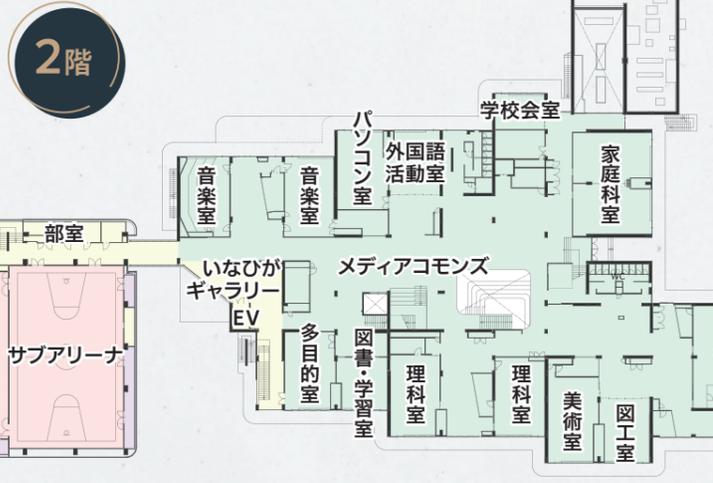
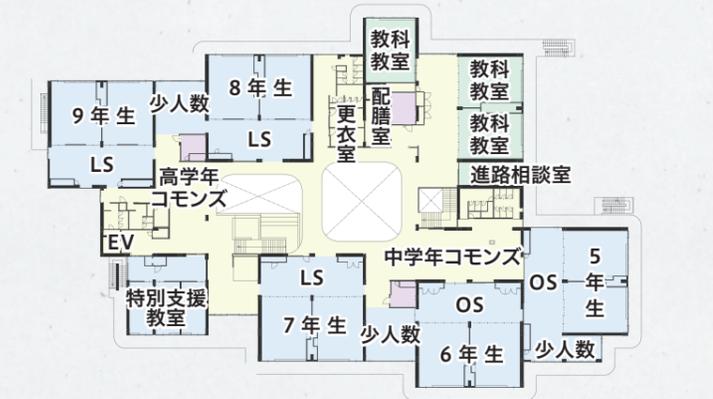
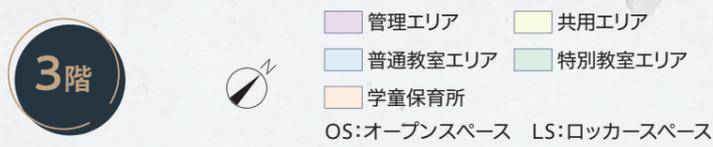


平面計画

- 学年のまとまりを大切にするため、学年ユニットを形成
- 各学年ユニットはガラス窓付扉で仕切ることができ、学年ごとの活動に対応
- 4・3・2制を意識した学年配置
- 各グループの中心にcommons(共有空間)を配置しグループ内の交流を促進
- 学年ユニットを多方位に配置
- 学年ごとに日照、方位、階数等、学校生活環境に変化を持たせ、9年間の学校生活の中で成長を実感できる配置
- 2階に全学年が使用するメディアcommonsを配置し、異学年交流を促進

校舎のポイント

- 1 児童生徒と地域住民の安全を守る施設づくり
- 2 教職員が見守ることのできる配置
- 3 すべての建物を新築!



9学年を低学年(1~4年)、中学年(5~7年)、高学年(8・9年)に分けて教室を配置しています。



校舎の中央に従来の図書室とは一線を画す図書空間を備え、誰でもいつでも本に触れられるようになっています。



校舎の中央には3階まで吹き抜ける発表ステージを設けており、他学年の発表会や催し事に上階からも参加することができます。メインの移動動線も兼ねており、自然な交流が生まれるようになっています。



全学年、ロッカーは教室外に設置し、学習空間と生活空間を分けたメリハリのある教室周りになっています。



1年生から6年生は学年ごとに空間を区切ることで(学年ユニット)、教室前のオープンスペースと教室を一体的に使用することで、さまざまな活動に対応できるようになっています。

それぞれの学年グループの活動の場として、中心にcommons(共有スペース)を配置しています。



職員室をひとつにまとめ、すべての教職員が日常的に児童生徒の情報交換や連携・連絡が行える空間となっています。

機能性とデザイン性に富んだスタイリッシュ校舎